

～自分たちの町は自分たちで守る～

愛荘町災害ボランティアセンター設置運営訓練

3月6日(土)福祉センター愛の郷・島川自治会において、災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。本町の災害支援ボランティア、ボランティアセンター運営委員の方々にもご参加いただき、島川自治会のご協力を得て、自治会内の高齢者世帯をグループにて訪問し、日頃の災害時の備えや避難場所等について聴き取りをする被災ニーズ調査模擬訓練を行いました。

今後も地域住民の皆様や団体等に関わっていただき、非常時における復旧活動など安全・安心して日常生活が送れるよう災害ボランティアセンターの運営体制を整えていきます。

内容

contents



2021.7 第61号

- 2～3 令和3年度愛荘町社会福祉協議会の取り組み【概要版】
令和3年度本会事務局組織図
- 4 会長就任あいさつ・新役員の紹介
- 5～6 第3次愛荘町地域福祉活動計画策定に係る実態調査のご報告
- 7 おしらせ
- 8 善意銀行/協賛品 他

社協あいしょう



発行者 社会福祉法人 愛荘町社会福祉協議会

愛知川事務所 滋賀県愛知郡愛荘町市731番地

TEL 0749(42)7170 FAX 0749(42)7178

秦荘事務所 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子1216番地1

TEL 0749(37)8063 FAX 0749(37)4343 有線2043

メールアドレス: ainosato@ex.bw.dream.jp (愛知川事務所) ikiiki-c@office.eonet.ne.jp (秦荘事務所)

ホームページ: <http://aisho-shakyo.or.jp>





令和3年度 愛荘町社会福祉協議会の取り組み【概要版】

本年度は、地域における公益的な取り組みの推進と住民の皆様に相談支援・福祉サービスを提供する身近な福祉団体として、職員の育成と福祉人材や財源の確保、コンプライアンスを徹底した組織運営に努め、関係機関・団体や社会福祉活動者と協働した取り組みを進めるため、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、次の活動を主に取り組みます。

みんなで取り組む見守り活動のさらなる拡充を

身近な地域での見守り活動を推進するために、話し合いや訪問等の活動づくりと意識向上のためのフォーラムを開催するとともに、見守り活動のさらなる普及に向けて「おたがいさまの見守り活動の推進」に取り組みます。



見守り活動フォーラム



コロナ禍の見守り訪問活動

ボランティアの参加と コロナ禍での新たな活動づくりを

ボランティア活動の広報啓発や活動への「きっかけづくり」の場を引き続き行うとともに、コロナ禍における活動についての検討を行います。



チョボラ体験（学生）



チョボラ体験（サンタ訪問）

「やさしさ あふれる体験」で、 心も体も動き出す福祉教育を

子どもたちを中心に「ふくし」の学びと体験できる場づくりを引き続き教育機関と連携し、取り組みます。



学校での福祉学習・体験



町内学校との情報交換

まちのみんなで 災害時要配慮者を意識した防災の取り組みを

災害ボランティアセンターの具体的な設置運営に向けて関係機関と協議を重ねます。また、災害時の支援活動についてモデル地区を中心に福祉の視点からの防災・減災活動の取り組みを進めます。

災害ボランティアセンター
設置運営訓練

モデル地区での防災研修

くらしの困りごとに丁寧な相談対応と 解決に向けた取り組みを

子育て支援拠点「わんぱくひろば」、高齢者や障がいのある方への地域福祉権利擁護事業等、あらゆる世代のくらしの課題を抱える方々に寄り添った事業を展開します。

また、経済活動の停滞に伴う困窮や低所得の方々への生活困窮者自立支援事業や生活福祉資金貸付事業による相談支援事業を行います。

さらに、くらしの困りごとへの対応を考えるために民生委員・児童委員や社会福祉活動者、福祉専門職等との福祉関係機関地域連携会議を行い、福祉課題の解決に向けた取り組みの検討や意見交換を行っています。

住み慣れた地域で 安心して暮らしたい想いに対応します

住み慣れた地域で安心して暮らすために、要介護認定の方への介護サービス計画の作成とサービス利用に向けたお手伝いや訪問介護、地域に密着する通所介護のサービスを提供します。また、介護予防対象の方に社会参加促進型通所介護・家事支援型訪問介護のサービスや障がいのある方を対象とした居宅介護と就労継続支援について、コロナ感染防止対策を徹底した上で安定したサービスの提供に努めます。

また、経営の厳しい状況が続く在宅福祉サービス事業の運営や新たな公益的な取り組み、事業展開について引き続き検討しつつ関係機関と協議を行います。

皆さんが取り組む地域福祉活動を応援します

地域福祉を推進する事務局として、地域福祉やボランティア活動を推進する職員を配置し、福祉情報・活動の場の提供や活動助成、送迎車両や備品等の貸出により住民主体の福祉活動を応援します。

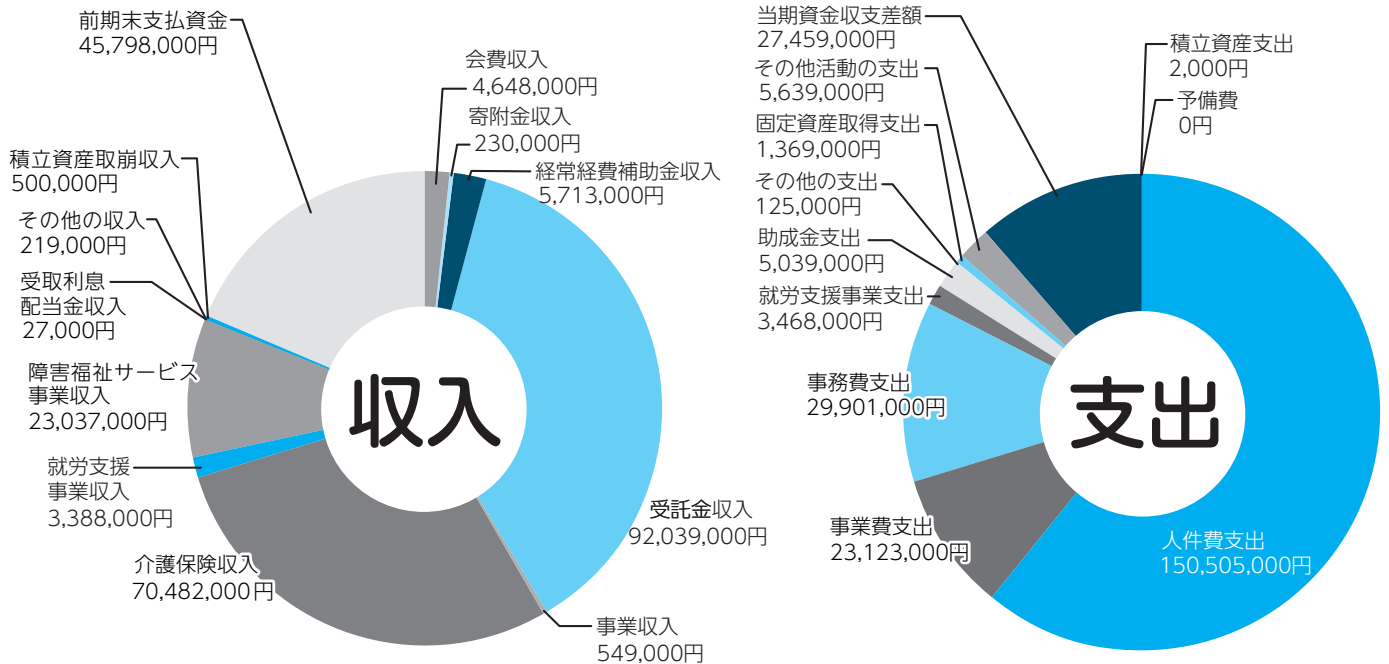
また、最終年となる第2次地域福祉活動計画・各プロジェクトの目標到達に向けて取り組み、次期に向けた第3次地域福祉活動計画を策定します。

さらに、地域における公益的な取組みの推進を図るための新たな場づくりを行います。

外出支援車両貸出事業
（貸出車両2台）



令和3年度 収支予算総額 2億4,663万円



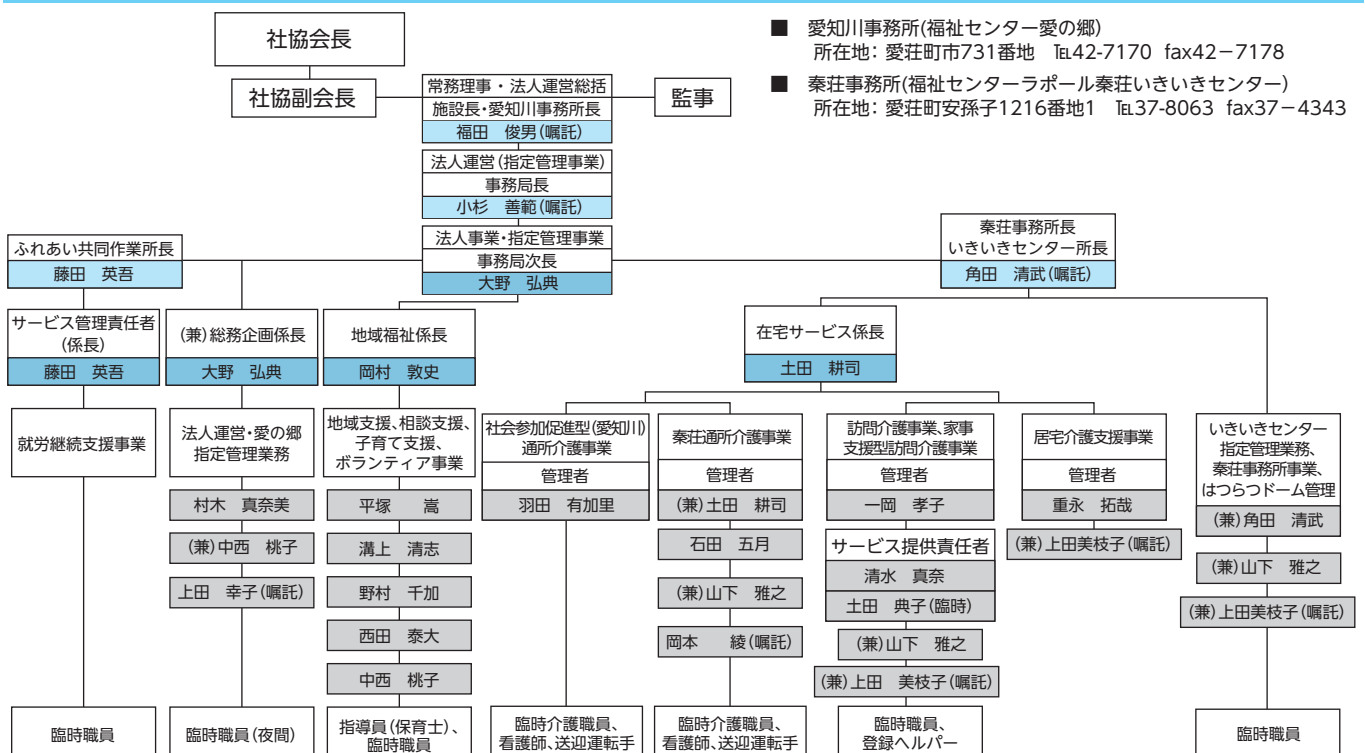
○総評

令和3年度は、事業活動収入において通常規模型通所介護事業から地域密着型通所介護事業への移行に伴う介護報酬の増加による介護保険事業収入や福祉センター等指定管理料の増額などにより、前年度より増額で見込みました。事業活動支出では、臨時職員数の減少や時間外勤務の精査により人件費が減少しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染対策にかかる衛生用品や車検対象車両の増加、通所介護事業における入浴設備の修繕、送迎車両にドライブレコーダーの新設、消費税率の改定による消費税納付額の増加などにより、事務費と事業費を増額で見込みました。

さらには、訪問車両の経年劣化による車両更新費を新たに見込むとともに、地域福祉活動の推進のための寄附金で構成する善意銀行福祉基金から事業費に財源を充当いたします。

本会においては、介護サービス利用実績の減少や介護報酬の低調な状況が続いているため、事業収益が低下傾向にあり、介護サービス事業の運営に支障をきたす状況が続いています。今後の運営方針を引き続き検討するとともに、経費縮減や財源の確保・人材の育成を図っていく予定です。

令和3年度 愛荘町社会福祉協議会 事務局組織図



報告 本会役員が改選されました

任期満了に伴い、役員（理事 10 名・監事 2 名）が 6 月 15 日開催の評議員会にて選任・就任され、6 月 16 日開催の理事会において、会長・副会長および常務理事が選出されました。また、評議員は 6 月 16 日開催の評議員選任・解任委員会において 12 名の方が選任・就任されました。

～会長就任のあいさつ～

この度の役員改選において、再び会長に選任され、地域の皆様とともに愛荘町の社会福祉の推進に邁進してまいりたいと存じますので、引き続きよろしくお願いいたします。

さて、昨年から世界各地において新型コロナウイルス感染症が蔓延し、感染拡大防止にむけて緊急事態宣言や外出の自粛要請、在宅勤務などにより社会経済活動も停滞し、日常生活においても新しい生活様式が求められるなど今なお深刻な状況が続いており、一刻も早い終息を願っているところです。

こうした中で、国において各種支援策が講じられ、本会においては、生活に困窮されている住民の皆様生活福祉資金の貸付金や住居確保給付金の支援、就労に関することなど、様々な福祉課題に応じた相談支援や介護サービス・障がい福祉サービスの提供に努めています。

今一度皆様とともに足元を見据え、着実な一歩が踏み出せるよう、役職員一同取り組む所存ですので、ご指導・ご鞭撻くださるよう、よろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人 愛荘町社会福祉協議会
会長 北村 太一郎

～新役員の紹介～

任期

- 役員（理事・監事）は、選任後 2 年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで（令和 3 年 6 月 15 日から令和 5 年に開催する令和 4 年度のものに関する定時評議員会の終結の時まで）。
- 評議員は、選任後 4 年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで（令和 3 年 6 月 16 日から令和 7 年に開催する令和 6 年度のものに関する定時評議員会の終結の時まで）。

【監事】（敬称略）			【理事】（敬称略）									
選出区分	氏名	職能	選出区分									
			第 4 号ボランティア活動に関する実情に通じている者	第 3 号社会福祉事業を営む団体の役員	第 2 号社会福祉に関する実情に通じている者	第 1 号社会福祉事業の経営に関し識見を有する者				職能		
財産管理について 識見を有する者	辰巳喜一郎		代表 ボランティアの	社協法人施設長	地域代表	地域代表	社会福祉関係団体の代表	民生委員児童委員協議会の代表	識見を有する者	識見を有する者	行政機関の代表	氏名
社会福祉事業について 識見を有する者	前川 豊美			理事 常務	副会長	会長						
			三浦 勝治	福田 俊男	田中 章子	北川 修	北村 太一郎	松藤 弥一郎	北川 孝子	杉本 栄子	西川 博司	森 まゆみ



新理事・監事です！
よろしくお願いします！

【評議員】（敬称略）												
選出区分												
氏名												
第 4 号ボランティア活動に関する実情に通じている者	代表 教育等関係機関の	代表 ボランティアの	商工会の代表	社会福祉施設の代表	地域代表	地域代表	社会福祉関係団体の代表	老人クラブ連合会の代表	民生委員児童委員協議会の代表	識見を有する者	識見を有する者	行政機関の代表
	北川 知栄子	森野 和美	岡部 透	大塚 松美	石部 泰	灰谷 知朗	伊谷 つや子	大角 貞雄	川口 秀和	福原 由弘	宇野 朝子	田中 孝幸



第3次愛荘町地域福祉活動計画策定に係る 実態調査のご報告

愛荘町社会福祉協議会では、「みんなで進める 笑顔あふれる福祉のまちづくり」の理念のもと、住民の皆様と進めてきた福祉のまちづくりについて評価を行い、地域住民の声を令和4年度からの第3次愛荘町地域福祉活動計画に反映させるため、アンケート調査を行いました。調査にご協力いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。

【調査概要】

・調査は、次の3つに対象者を分けて行いました。

●対象者①：サービス利用者（聴き取り）

福祉サービスを利用されている、22名の方々に面談による聴き取りを行いました。
調査期間：令和2年9月23日～11月30日

●対象者②：地域福祉活動者（郵送）

ボランティアや民生委員・児童委員など地域福祉活動に取り組んでいただいている方々にご回答いただきました。704通配布、320名の方にご回答いただきました。
調査期間：令和2年11月12日～12月15日

●対象者③：企業・事業所（郵送）

町内の企業・事業所や福祉施設等から地域貢献活動等についてご回答いただきました。396通配布、127事業所にご回答いただきました。
調査期間：令和2年9月25日～10月31日

調査対象者①

福祉サービスをご利用されている方々の、日ごろの生活や困りごと等についてお話を聞かせていただきました。

ポイント 聴き取り調査から見えてきた地域福祉の課題

- ①身近な地域での交流を広める必要性が見えてきた中、「災害時の対応」の課題を専門職と地域活動の両面からの働きを進めていければと思います。
- ②コロナ禍の影響については、あった方・なかった方の双方とも、そもそも外出や交流の機会は乏しかったところに、ますます乏しくなったことが伺えました。また、高齢者の方は、サロン活動等を楽しみに地域福祉活動から“つながり”をつくられていたことが伺えました。



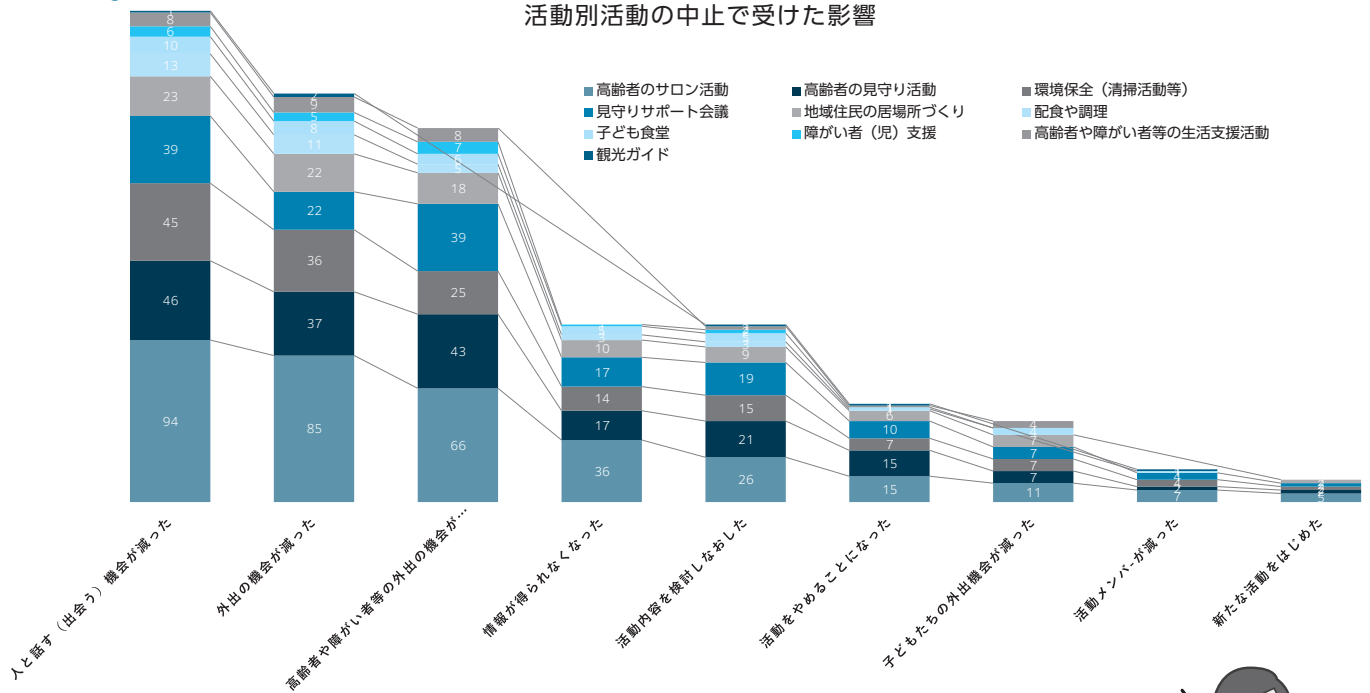


調査対象者②

地域福祉活動に取り組んでいただいている皆様に、活動の課題やコロナ禍の影響等についてお聞かせいただきました。

Q：コロナ禍で活動を中止したことで、どのような影響がありましたか？

活動別活動の中止で受けた影響



ポイント

コロナ禍で活動を中止したことにより、人と話す機会や外出の機会が減ったとの回答が多く、これからの課題となります。

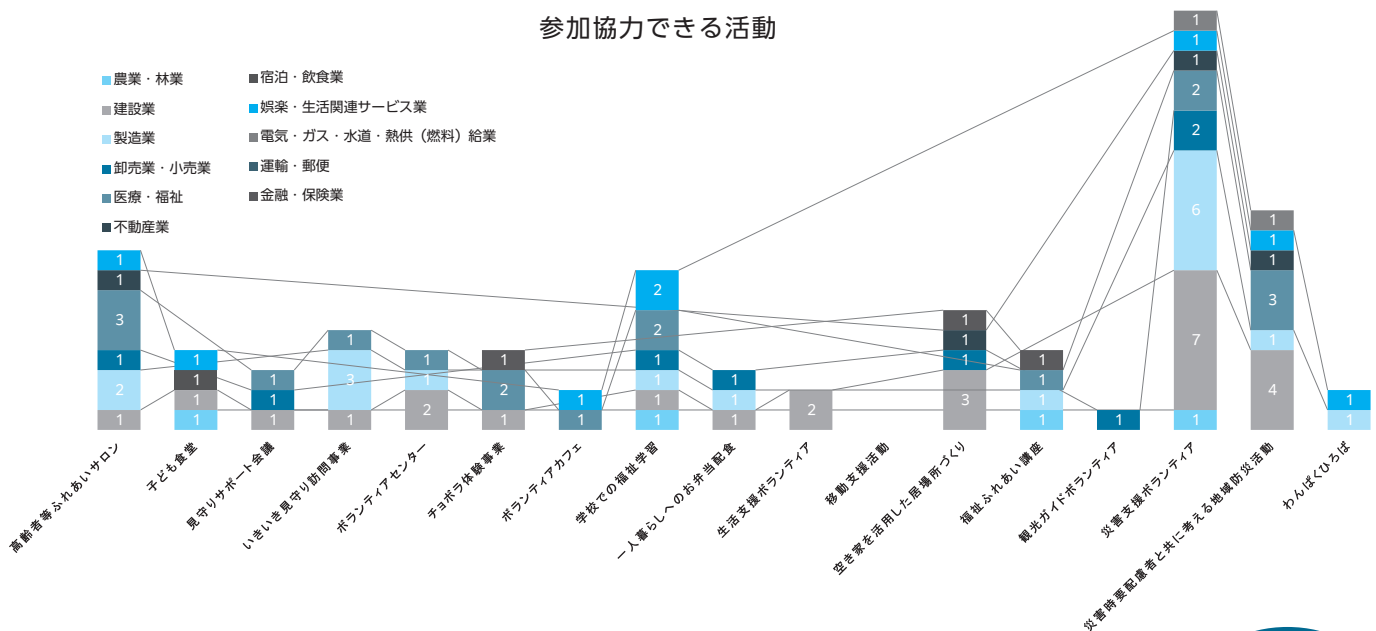


調査対象者③

町内の企業・事業所・施設の皆様に、企業の地域貢献事業の取り組み状況やこれから地域に必要なこと等をお聞かせいただきました。

Q：企業・事業所・施設の方へ、参加協力できる活動はありますか？

参加協力できる活動



災害支援ボランティア活動など、災害に関するテーマが多数ありました。災害をテーマに企業や施設、地域が協働できる取り組みを検討し、安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めていきます。

ポイント



★ ★ わんぱくひろばへあそびにきてね ★ ★

愛荘町社会福祉協議会では、愛荘町から委託を受け、子どもの健やかな成長を願って、子育てひろばを開催しています。

未就学児の親子を対象に、地域で安心して子育てをおこなえるように「ほろろ」とできる交流の機会や相談、安全な遊び場づくりなどの子育て支援をおこなっています。

- 【場 所】 町立福祉センター 愛の郷
 【対象者】 就学前の子どもとその保護者
 【持ち物】 ・水分補給のためのお茶をご持参ください。
 【開催日】 月・水・木曜日 9:00～12:00
 13:00～15:00



新型コロナウイルス感染症対策の状況によっては、開催を休止させていただく場合がございます。

「わんぱくひろば」の開催状況については、愛荘町社協ホームページをご覧ください◎◎

😊 第3木曜日は、「お誕生日会」！！お誕生日月のおともだちをみなでお祝いします。♪また、助産師さんも第3木曜日に来てくださいます。！身長・体重も測れますよ。☆

～新型コロナウイルス感染症予防のための利用に伴うお願い～

- ・利用前には、必ず親子ともに検温をお願いします。
- ※37.5度以上の熱がある場合や同居の家族の方で感染の疑いがある場合は、利用をご遠慮いただくようお願いいたします。
- ・ランチタイムは当面の間利用できません。12:00～13:00は換気をしますの、ひろば内に入らせていただくことはできません。
- ・感染拡大を踏まえ3密を避けるために令和2年8月3日から、1日15組に利用人数を制限させていただいておりますので、ご了承ください(状況に応じて変更させていただく場合がございます)。



ひとりで悩むより一緒に考えませんか？

愛荘町社会福祉協議会では、地域で生活をしていくうえでの相談窓口として、各種相談事業を行っています。



心配ごと相談所

この相談所は、町民みなさまの生活に関する相談の窓口として開設しています。

開設日時

毎月第1～4水曜日 13:30～15:30

開設場所

第1・3水曜日…町立福祉センター愛の郷
 第2・4水曜日…ラポール秦荘いきいきセンター

相談員

第1・4水曜日…民生委員・児童委員
 第2・3水曜日…社会福祉協議会職員

※心配ごと相談は、電話でのご相談もお聞きしています。

愛の郷：42-5843 (直通)

いきいきセンター：37-8063 有線 2043



福祉相談 (随時)

この相談所は、町民みなさまの福祉に関する相談の窓口として、随時、社協の各事務所で開設しています。

行政相談所

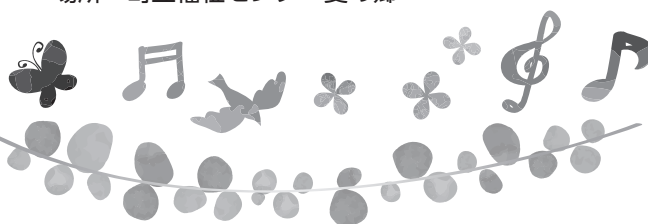
日時：毎月第2木曜日 13:30～15:30

場所：町立福祉センター愛の郷

人権相談所

日時：毎月第4水曜日 13:30～15:30

場所：町立福祉センター愛の郷



善意銀行だより

ご寄付をいただきありがとうございました。お寄せいただきました金品等は、地域福祉活動の推進や在宅福祉サービスの充実などの取り組みに活用させていただきます。また、寄附物品は、お困りの町民の方々のために有効に活用させていただいており、皆様からの善意を心より感謝申し上げます。(2021.3.1～2021.5.31)

★ 20,000円・・・陶芸クラブ 様

★ 2,000円・・・匿名

★ 6,660円・・・深雪アートフラワークラブ

★ スチール製車イス 1 台・・・(公社)滋賀県宅地建物取引業協会青年部会

★ 1,939円・・・匿名

★ 5,000円・・・匿名

★ 非接触式検知機(体温測定機) 2 台・・・愛知川赤十字奉仕団

令和 3 年度社協会費にご協力をお願いします！！

愛荘町社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的として町民の皆さまや各企業・法人様・関係機関などにより構成・組織しており、社会福祉法に基づき設置された社会福祉法人です。

会費は、見守り活動やふれあいサロンなど地域福祉活動の推進のほか、社会福祉法人の事業運営などの貴重な財源として活用させていただいています。

7 月初旬に区長・総代様を通して納付のお願いをさせていただきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



一般会費	1 世帯	1,000 円
特別会費	1 法人・企業	4,000 円
賛助会費	1 口	3,000 円



車イスの購入費助成・寄贈を受けました！！

本会の訪問介護事業所では、公益財団法人京都新聞社会福祉事業団の 2020 年度在宅高齢者福祉サービス支援「ホームヘルプサービス活動に関する備品助成」の助成を受け、車イス 2 台を購入させていただきました。

本会のふれあい共同作業所では、公益社団法人滋賀県宅地建物取引業協会青年部会 様より、スチール製車イス 1 台を寄贈いただきました。

本会の事業活動に活用させていただきます。

ありがとうございました。

訪問介護事業所



ふれあい共同作業所



愛知川赤十字奉仕団 様から 非接触式検知機(体温測定機)の寄贈を いただきました！！

5 月 20 日(木)、愛知川赤十字奉仕団 様より、非接触式検知機(体温測定機) 2 台を寄贈していただきました。

福祉センター愛の郷およびいきいきセンターの玄関に設置し、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として有効に活用させていただきます。

ありがとうございました。



NPO法人コスモス会 コスモス共同作業所 赤い羽根共同募金の助成を受け、送迎車を購入されました！！

本町の障害者支援施設の 1 つ、NPO法人コスモス会コスモス共同作業所(常安寺)では、滋賀県共同募金会より赤い羽根共同募金「滋賀の町を良くするしくみ」助成事業の一部助成を受け、利用者さんを送迎される車両を購入されました。西川所長より「利用者はもちろん、職員も喜びでいっぱいです。この赤い羽根共同募金にご寄付をいただきました皆様に感謝します。ありがとうございました」との声をいただいています。



レイカディア大学 4 3 期生の募集

滋賀県社会福祉協議会では、高齢者が新しい知識や教養・技術を身に付け、地域の担い手として活躍できるよう支援するため、滋賀県レイカディア大学を開設されています。今回、今秋入学の第 4 3 期生を募集されます。

◎応募期間(入学願書受付期間)……………令和 3 年 6 月 1 日(火)から 8 月 1 0 日(火)まで

◎修業期間……………2 年間(令和 3 年 1 0 月から令和 5 年 9 月)

◎授業料……………前期 25,000 円、後期 25,000 円(年額 50,000 円)

◎入学対象……………令和 3 年 1 0 月 1 日現在において 6 0 歳以上の県内居住者

◎応募・問い合わせ先

社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会

●滋賀県レイカディア大学 草津校: 〒 525-0072 草津市笠山 7-8-138 ☎: 077-567-3901

●滋賀県レイカディア大学 米原校: 〒 521-0016 米原市下多良 2-137 ☎: 0749-52-5110

